

認定NPO法人ぎふハチドリ基金  
2020年度事業報告書  
(2020.7.1～2021.6.30)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## 法人の運営に関すること

1. 通常総会 開催日時： 2020年9月12日（土）13:30-14:20  
会 場： O K B ふれあい会館 第1棟14階展望レセプションルーム  
出席者： 正会員20人中19人  
(うちオンラインによる出席者2人、電磁的方法による書面表決者1人 委任状7人)
2. 理事会・審査委員会  
第1回理事会 2020年11月18日 2021年度助成事業募集要項案の決定など  
第1回審査委員会 2021年 1月21日 2021年度助成事業募集要項案の検討  
第2回理事会 2月 2日 2021年度助成事業募集要項の決定など  
第2回審査委員会 6月 8日 2021年度助成事業採択候補の選定  
第3回理事会 6月16日 2021年助成事業の採択決定など  
第4回理事会 8月30日 2021年度総会議題案の決定など
3. 役員 理事 川合宗次（理事長）  
(五十音順) 鳥居翼、野村典博（副理事長）  
浅井賢二、市來恭子、酒井隆信、長野敬子、平井八重子、  
町野洋亮、森川幸江、横井篤  
後藤誠一（～9/12）、河原洋之（～9/12）、佐藤圭三（9/12～）  
監事 河野秀明、渡辺成洋
4. 審査委員 委員長 鳥居翼  
(五十音順) 副委員長 鬼頭義徳（2月まで）、松岡真帆  
委員 川合宗次、川口創、菊本舞、板屋高
5. 事務局体制 事務局長：山田朋子 スタッフ：池戸美子、野尻智周、原美智子、松野英子  
(五十音順) ボランティアスタッフ：石川美保、折戸幸恵、相浦良子、長縄麥守子、矢野幸子、吉田栄紀  
ホームページ管理・運営：一般社団法人Candeed
6. 会員数 (2021年6月末現在)  
正会員 21人 応援団員（賛助会員）個人138人 団体11団体
7. 情報発信  
ホームページ <http://gifunpo-fund.org/>  
フェイスブック <https://www.facebook.com/gifu.hachidori/>  
ぎふハチドリ基金通信
8. ぎふハチドリ基金 スペシャルサポーター  
浅井彰子さん（フリーアナウンサー）、彌川なつ紀さん（サクソ奏者、作編曲家）  
KazuTomo（岩佐一成さん、伊藤智美さん）（2人組アーティスト）
9. その他  
・認定NPO法人振興会 会員 ・非営利組織評価センター ベーシック評価基準クリア（2019～）  
・「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワーク 会員 ・地方創生SDGs官民連携プラットフォーム 会員



### 【追悼 鬼頭 義徳 様（2021年2月28日に御逝去されました）】

2012年のぎふハチドリ基金創設時は運営委員会委員として基金の仕組みづくりに関わっていただき、2013年からは審査委員会委員、法人化後は審査委員会副委員長として、ずっと助成事業の審査をしていただきました。1月の審査委員会ではお元気だったので、突然の別れがまだ信じられない気持ちです。

助成団体の活動に共感し続け、また、ぎふハチドリ基金の運営状況をいつも気にかけて、応援してくださっていました。

ぎふハチドリ基金を応援してくださった方々お一人お一人の力が、困っている子育て家庭、子ども、若者たちを支えています。「助け合うということが、人間にとって大きな道徳になっている。助け合うという気持ちや行動のものは、他人の痛みを感じることも言ってもいい。」という司馬遼太郎さんの言葉をいつも心にとめています。（鬼頭義徳）（ぎふハチドリ基金創設時にいただいたメッセージ）

ここに改めて感謝の気持ちをお伝えします。ありがとうございました。  
これからも鬼頭様の思いを大切にしていきます。

## 事業に関すること

### 1. 2020年度助成事業

実施期間 2020年4月1日～2021年3月31日 助成件数 全17件 総額 2,732,763円  
2021年4月10日までに各助成団体から実績報告を受け、5月末までに精査・支払いを完了した。

#### 【A-1】事業助成 全7件 助成総額1,617,519円

- ①NPO法人心をつなぐホースセラピーぐりん・はあと（本巣市）  
生きづらさを抱えた子どもたちの体験活動「びのきお」 215,930円（総事業費 439,277円）
- ②地域たすけあいの会（美濃加茂市）  
こども・若者の自立を目指す料理教室 300,000円（総事業費 478,696円）
- ③NPO法人子ラボハウス キキの家（郡上市）  
グリーゼーンの小学生支援（サタディ）と未就園児親子支援（リトルキキ）とサタディOBの集い（サンディ）事業  
300,000円（総事業費 405,200円）
- ④子育て支援いちご（養老町）  
ようろうこども食堂 109,722円（総事業費 109,722円）
- ⑤NPO法人あゆみだした女性と子どもの会（岐阜市）  
面会交流支援事業 300,000円（総事業費 1,335,780円）
- ⑥NPO法人こぎつねくんわーど（恵那市）  
子育て支援居場所作り「こぎつねの森」 107,917円（総事業費 107,917円）
- ⑦ぎなんプレーパークの会（岐南町）  
大人も子どもも学びあい、まざりあう場づくり～不登校児童生徒の居場所づくり  
283,950円（総事業費 309,288円）



#### 【A-2】ステップアップ助成 全3件 助成総額541,315円

- ①alcma(あるくま)（多治見市）  
「アレルギーっ子 たじみあるくまっぷ」作成・普及事業  
200,000円（総事業費 204,500円）
- ②NPO法人仕事工房ポポロ（岐阜市）  
不登校・ひきこもりの子ども、若者とのコロナ後の新たな「オンライン居場所」の可能性の探求とAKIRAオンラインライブ開催  
200,000円（総事業費 235,584円）
- ③Kinder Land（各務ヶ原市）  
法人格取得の準備とリーフレット作成事業  
141,315円（総事業費141,315円）



#### 【B】利用者負担軽減助成 全5件 助成総額 373,929円

- ①あしたの支援室（大垣市）  
ひきこもり当事者の会「ラルジェ」（交通費助成） 28,589円
- ②NPO法人ふる里めいほう（郡上市）  
明宝放課後児童クラブ運営事業（ひとり親家庭の利用料軽減） 102,600円
- ③岐阜キッズな（絆）支援室（岐阜市）  
「てらこや無償塾」へ通う生活困窮者世帯への交通費支援事業 34,140円
- ④NPO法人東濃子どもレスキューミッションJスペース（瑞浪市）  
学童保育ひまわりハウス（ひとり親家庭の登録料減免） 95,000円
- ⑤NPO法人 学習館みずほ（瑞穂市）  
放課後子ども教室（ひとり親家庭の利用料軽減） 113,600円



#### 【C】東海ろうきん未来応援基金「物品購入助成」 全2件 助成総額200,000円

- ①一般社団法人ぎふ学習支援ネットワーク（岐阜市）  
生活困窮世帯など学習に困難を伴う子どもたちへの学習支援事業  
100,000円（購入物品：教科書10セット）
- ②CoderDojo東濃（岐阜）（多治見市）  
プログラミング教室事業  
100,000円（購入物品：プログラミング用パソコン2台）



\* 各事業の詳細は、別冊「ぎふハチドリ基金2020年度助成事業実施報告」をご覧ください。

## 2. 東海ろうきんNPO育成助成事業（A新規事業創出部門）

【実施期間】 2020年6月1日～2021年2月28日

【事業名】 寄付者と団体をつなぐ助成プログラムの企画開発事業

【目的】 ぎふハチドリ基金の主な事業である「助成事業」について、これまでのプログラムが助成先の団体のニーズと寄付者の思いが反映されたプログラムであるかを、客観的に見直し、団体と寄付者の思いが反映された助成プログラムの企画に活かす。企画開発した助成プログラムを実施できた後、また振り返り、改善していくという一連の流れを構築していく。

【実施内容】

- 7月～9月 これまでの助成事業の振り返りと分析作業  
これまでの実績をまとめ、一覧表を作成
- 10月 団体アンケート作成・実施 他財団への聞き取り第1回（10/8）
- 11月 アンケートのまとめとオンライングループインタビュー実施（11/26）他団体への聞き取り第2回（11/30）
- 12月 支援者アンケート作成・実施 新助成プログラムの検討
- 1月 支援者アンケートのまとめ 報告書作成準備 新助成プログラムの決定
- 2月 報告書作成 他財団への聞き取り第3回（2/12）  
成果を報告書（冊子）にまとめ、団体や支援者、各関係者に配布した。

### ぎふハチドリ基金助成プログラムに求めること・ぎふハチドリ基金へのメッセージ（抜粋）

- ・事業が大きくなって、事務局の運営は困窮している。活動を継続していくための資金調達に苦慮している。事務局に配慮したプログラムがあればありがたい。岐阜県にこのような基金が存在することをありがたく思います。
- ・申請書や報告書が大変でないのが良い。そうでないと、志のある小さな団体が拾えない。今の良さをこれからも続けてほしい。
- ・社会貢献をしたい企業と団体の橋渡しのような機会があるとうれしいです。
- ・もっともっと支援が必要な人へ支援が十分に届き、ハチドリの輪が広がっていくことを願っています。
- ・サポートのおかげで、任意団体が組織的に活動できるようになった。 ・基金があったので、続けられました。
- ・基金に出会えたことで、新しく出会えた方も多く感謝しています。 他

（団体アンケートより）

【今年度の直接の成果】

1. 次年度募集の助成プログラムに、寄付者の希望と団体のニーズを合わせた新しいメニューを企画できた。  
寄付者の思い → 困窮家庭等の子どもの食事提供の活動に役立ててほしい。企業名がついた冠基金にしたい。  
団体の思い → 申請書、報告の手間を少なくしたい。複数年度の継続助成があると安心できる。  
できたメニュー：たんぼぼ薬局「キッズまんぷく」基金「こども食堂応援助成」  
対象：こども食堂、学習支援、居場所等での食事提供に関する経費  
少額助成（1件5万円）だが、書類を簡単にし、2年間の継続助成とする（隔年募集）
2. 申請方法、様式の見直し  
次年度募集については、申請書の一部簡略化とメール申請可（押印省略可）にとどまったが、来年度以降にオンライン申請の方法を検討していくこととした。

○来年度以降、下記の内容に取り組む予定である。

- ・冠基金 寄付者の思いが具体的に伝わる寄付の集め方、受け入れ方、使い方の仕組み（規程等）を考える。
- ・様々な支援方法 寄付金以外（物、労力など）の支援を受け入れ、団体にもつなぐ方法を考える。
- ・オンライン申請対応 申請へのハードルを下げる利便性と事務、審査の効率性を追求する。
- ・情報発信支援 団体が不得手としている広報活動をサポートできるプログラムを検討する。
- ・複数年度助成 継続事業に対し、複数年度で助成できる仕組み（財源の確保も含め）を検討する。
- ・交流会の運営 団体と寄付者・応援団をつなぐ交流会（コロナ禍でも可能な方法）を開催する。

## 3. 認定NPO法人取得報告会

2020年3月18日に認定を取得できたが、新型コロナの感染が広まり、報告会を開くことができなかった。2020年度の通常総会開催に合わせ、オンラインも併用して、ようやく報告会を開催することができた。

【開催日】 2020年9月12日（土）14:30-16:00

【会場】 OKBふれあい会館1棟14階展望レセプションルーム

- 【内容】
- ・認定取得までの道のりスライドショー上映、認定NPO法人制度の説明
  - ・ビデオメッセージ 柴橋正直岐阜市長、松井聡羽島市長、都竹淳也飛騨市長  
スペシャルサポーター：KAZUTOMO（岩佐一成さん、伊藤智美さん）、粥川なつ紀さん
  - ・寄付者・応援団代表からのメッセージ 司会：スペシャルサポーター：浅井彰子さん

認定NPO  
取得を報告

ぎふハチドリ基金  
子どもや若者、子育て世  
代の支援を行う岐阜市のぎ  
ふハチドリ基金が認定NPO  
法人格を取得し、報告会  
を同市数田南のOKBふれ  
あい会館で開いた。

今年3月18日に認定NPO  
法人となったが、コロナ  
禍で報告会ができていなか  
った。会場には約30人が出  
席、ビデオ会議システムを  
介して約10人が視聴した。

川合宗次理事長が「認定  
を機にさらに基金を大きく  
し、助け合いの輪を広げた  
い」とあいさつ。柴橋正直  
岐阜市長、松井聡羽島市長、  
都竹淳也飛騨市長らからの  
ビデオメッセージが披露さ  
れた。

（武藤直子）



認定NPO法人格取得の発表があった報告会  
＝岐阜市数田南、OKBふれあい会館

岐阜新聞 2020年9月23日

#### 4. ハチドリCafe開催事業

コロナ禍のため、オンラインによる開催となった。

【共通テーマ】 コロナ禍での挑戦

【目的】 コロナ禍での子ども・若者・子育て家庭の課題に取り組む団体の代表に活動報告をしてもらい、課題への周知と理解を進める。参加者同士の交流の時間を取り、新しい出会いとつながりの場を作る。

◎第1回 2021年2月14日（日）13：30～15：00

テーマ 親子の苦しみに私たちはどう向き合うか

NPO法人Mama's Cafe 理事長 山本博子さん \*参加者27人

◎第2回 2021年3月14日（日）13:30～15:00

テーマ 若者とつながり続けるということ

NPO法人つむぎの森 理事長 豊永利香さん \*参加者19人

◎第3回 2021年4月4日（日）13:30～16:00

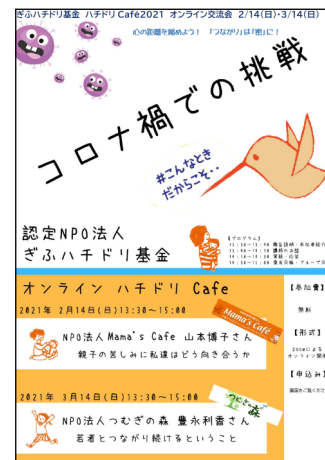
テーマ 食事・食糧支援の現場から～私たちにできること～  
団体の活動報告と交流

報告団体：地域たすけあいの会（美濃加茂市）（木村さん、飯田さん）

フードバンクぎふ（大垣市）（赤星さん、相浦さん）

新しい助成メニューの発表

たんぼぼ薬局「キッズまんぷく」基金子ども食堂応援助成 \*参加者31人

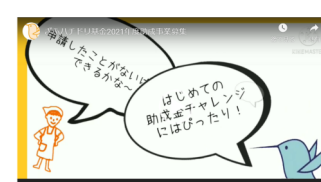
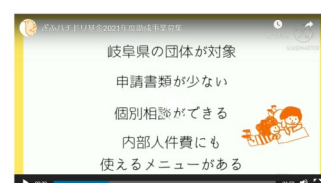


#### 【参加者の感想より】

- ぎふハチドリ基金の理念やこれから、そして、Mama's Cafeの皆さんの活動をお聴きできたことは貴重な時間となりました。幼い子のいる家庭はもとより、学童期それも進学時期の今まで以上に困窮する家庭が増えることに、素早く支援体制を取っていらっしゃる寄り添いが素晴らしいと思います。
- 日曜日は貴重な機会に参加させていただきましてありがとうございました。外出があまり出来ずにいたところオンラインでお話が聞けたことは大変ありがたかったです。
- まだまだ理解が広まっていない「子どもの貧困」分野において、県内の先駆的な支援者の方々が、支援をひろげようと、これまで、地道に周りの方に理解を促し、協力者を増やしてこられたことについて、頭が下がる思いでした。
- 皆さんの活動内容も拝見でき、私たちに何かできることはないか、考えさせられる時間でした。
- ハチドリカフェに参加してまた進むべき道が開かれたように思います。やっぱりいろいろな団体の活動を知ることで、「みんないろんな試みで頑張っているんだな。」とか、元気が出て「このアイデア、使えるな！マネしちゃお。」なんて前向きな気持ちになれますね。

#### 【成果と課題】

オンライン開催により、遠方からも多く参加していただいた。県外からの参加もあり、テーマに興味関心のある人が気軽に参加できて良かったと思う。しかし、システムの扱いに不慣れなため、音声聞きづらいことがあったり、参加者どうしの交流をうまく仕組むことができなかつた。オンラインでのスムーズな運営と交流の方法の工夫が課題である。



2021年度助成事業募集のPR動画を作成し、4/4のオンラインハチドリCafeで初公開。その後、ホームページに掲載した。

## 5. 2021年度助成事業募集に関する事業

2021年度助成事業募集から採択決定まで、  
 次のようなスケジュールで実施した。  
 募集要項案の決定：第1回審査委員会（2021年1月21日）  
 募集要項の決定：第2回理事会（2021年2月2日）  
 募集要項の公開：2021年3月15日（HPにて）  
 募集説明会：オンラインによる説明会（4月10日）、  
 ホームページとFacebookでPR動画公開  
 募集期間：2021年4月1日～5月20日  
 個別相談期間：2021年3月20日～5月10日  
 採択事業候補の選定：第2回審査委員会（2021年6月8日）  
 採択事業の決定：第3回理事会（2021年6月16日）  
 採択証書交付式の開催：2021年6月23日  
 会場 ぎふメディアコスモスかんがえるスタジオ  
 （オンライン併用、Facebookライブで公開）

**ぎふハチドリ基金2021年度助成事業募集** 新メニューあり!

「子ども・若者・子育て家庭を地域で支える活動」に助成します

**募集期間** 2021年4月1日～5月20日（消印有効）

ぎふハチドリ基金助成事業は、市民からの寄付を原資に、岐阜県内の様々な困難を抱えている子ども・若者・子育て家庭を地域で支える活動に助成しています。  
 非営利団体であれば、法人格は問いません。実績がなくてもOK。  
 他の助成金との併用も可能です。複数年度助成できる新メニューもできました！  
 【A-1】【A-2】は人件費にも使えます（事業費総額の1/2以内）  
 お問い合わせ、個別相談のお申込みをお待ちしています。

【A-1】事業助成	上限30万円/件	総額150万円程度
【A-2】ステップアップ助成	上限20万円/件	総額100万円程度
【B】利用者負担軽減助成	上限20万円/件	総額80万円程度
【C】東海ろうきん未来応援基金「物品購入助成」	上限10万円/件	総額20万円程度
★【D】たんぼば薬局「キッズまんぶく」基金「こども食堂応援助成」	上限1件5万円/年×2年 総額各年20万円（最大4件）	

\*各メニューの概要は裏面をご覧ください。

★【D】に採択された事業には、1年につき5万円を2年間助成します。このメニューの次の募集は2023年です。

### <1>2021年度助成事業募集内容

岐阜県内で子どもや若者、子育て家庭等を支える活動をしているNPO等の非営利団体に対して、以下のようなメニューで助成事業を募集した。

#### 【A-1】事業助成 1件あたり上限30万円 総額150万円程度

様々な困難を抱える子どもや若者、子育て家庭を支える以下のような事業に対して、必要な費用を助成します。

##### <対象事業>

- (ア) 子どもの貧困対策（貧困の連鎖を断ち切る）事業  
 1) 学習支援事業 2) 子ども食堂事業 3) 一人親家庭の支援事業 4) 子どもの居場所提供事業  
 5) 児童養護施設等の退所者の自立を支援する事業 6) その他「子どもの貧困対策」に資する事業  
 (イ) 学齢期の子どもの「不登校・いじめ問題」等の課題に取り組む事業  
 (ウ) 若者の「ひきこもり」等からの脱却を支援する事業  
 (エ) 障がい児者を支援する事業  
 (オ) 発達障がい、多胎、ダブルケア等、課題を抱えた家庭を支援する事業  
 (カ) その他、子どもや若者をめぐる課題を解決するための事業

#### 【A-2】ステップアップ助成 1件あたり上限20万円 総額100万円程度

子どもや若者、子育て家庭の抱える困難を解決するための活動を新しく始めたり、今までの活動を向上または安定させるために必要な費用を助成します。

##### <対象事業>

- (ア) 法人格（NPO法人、一般社団法人等の非営利法人に限る）取得のための準備事業  
 (イ) 新規事業のニーズ調査事業 (ウ) 資金調達の仕組みづくり事業  
 (エ) スタッフのスキルアップ研修事業 (オ) その他、事業や団体の基盤強化のために必要な事業

#### 【B】利用者負担軽減助成 1件あたり上限20万円 総額80万円程度

団体で行っている活動の利用者負担分を、経済的困窮家庭に対して軽減する場合、団体が負担した軽減分を補てんします。

##### <対象事業>

- (ア) ファミリー・サポート事業、学童保育事業など、子どもを預かる事業  
 例：①学童保育などの有料サポートを行う際、経済的な事情がある人の利用料を団体の負担で規定の金額の半額にした場合、その半額分を助成  
 ②子育て家庭等を支援する事業に関する利用料等を助成  
 (イ) 困難を抱える家庭の子や若者への個別支援事業  
 例：①サマーキャンプなどの体験活動への参加費を助成  
 ②学習支援や居場所等への往復の交通費や利用料金を助成  
 (ウ) その他、「ぎふハチドリ基金」の設立趣旨に沿った内容と思われる事業

#### 【C】東海ろうきん未来応援基金「物品購入助成」 1件あたり上限10万円 総額20万円程度

東海労働金庫の社会貢献商品に拠っていただいた寄付金を活用する特別メニューです。  
 困難を抱える子どもや若者、子育て家庭の支援する事業に必要な物品で、以下の条件すべてにあてはまるものの購入について助成します。（2021年度中に東海ろうきんが実施する他の助成を受ける団体は対象になりません）  
 ①支援活動のために、継続して使用するもの（単発のイベントのみに使うものは対象となりません）  
 ②1年以上使用し、形として残るもの  
 ③「ぎふハチドリ基金×東海ろうきん助成」と明記して使用できるもの

#### 【D】たんぼば薬局「キッズまんぶく」基金「こども食堂応援助成」

1件あたり5万円を2年間助成 総額 各年20万円 \*新メニュー  
 たんぼば薬局（株）の寄付による特別メニューです。子どもの食事の提供に関する活動に対して、1件あたり5万円を2年間助成します（報告、精算は1年ごと）。対象となる事業は以下のいずれかにはてはまるものに限ります。  
 (ア) こども食堂 (イ) 学習支援や居場所などの事業の中で、子ども達に食事を提供する活動  
 (ウ) 経済的困窮家庭に対して、食料や食事を提供する活動



## 6. 寄付募集に関する事業

寄付金の状況（2020年7月1日～2021年6月30日）

○企業・団体からの寄付 のべ18件 計3,354,022円（受取順、敬称略）

株式会社エフエナジー、（一財）岐阜県職員互助会、へな専門美容室 月と風 長良店、とうしん地域活力研究所、株式会社平田開発、積水ハウス株式会社 岐阜支店、岐阜オレンジリボンたすきリレー実行委員会揖斐川コース、NPO法人まあむ、SSC株式会社、有限会社さくら薬局、たんぼぼ薬局株式会社、有限会社ウメイチ、有限会社雷屋、こくみん共済coop 岐阜推進本部、東海労働金庫、NPO法人劇刀桜絵巻

○個人からの寄付（ネット募金を含む） のべ81件 計1,668,452円

○東海ろうきんNPO寄付システムからの寄付 のべ57件 計29,200円

○募金箱からの寄付 のべ20件 計68,728円

○羽島市ふるさと納税からの寄付 のべ13件 30口 計90,000円

○寄付付き自販機からの寄付 のべ11件 計56,716円

\* 寄付付き自販機設置協力（敬称略）

積和建設中部岐阜支店 株式会社エアーオール岐阜

JAめぐみの美濃支店 株式会社技研サービス（美濃市健康文化交流センター）

合計5,267,118円（指定受取寄付金）

○特定非営利活動法人ぎふNPOセンターより、事業の運営に対する寄付500,000円を受けた。

### ハチドリ基金に13万8800円

瑞穂市のウメイチ 新成人撮影収益から贈る



寄付金を川合宗次理事長に手渡す梅田益生社長（左）＝岐阜市葦田南、OKBふれあい会館

貸衣装、記念撮影の専門店「レンタル着物&フォトスタジオPRUM（フアラ△）」を展開するウメイチ（瑞穂市馬場春雨町）は11日、子ども若者を支援する団体のための市民ファンド「ぎふハチドリ基金」（岐阜市葦田南）に13万8800円を寄付した。同社は4年前から、新成人の写真撮影や貸衣装の利活用1件につき1000円を積み立てて同ファンドに寄付

する「成人者初めての社会貢献活動」に取り組んでいる。今年は新型コロナウイルス感染症で成人式が中止となる中、写真撮影の依頼が増え、利用者も388人と過去最多となった。梅田益生社長は「大変な1年だったが、社会の生活を切りながら頑張ることができた。私たちが大切にしている、私を次世代に送る『風変わり』の気持を受け取って正に寄付金を手渡し受け取った川合宗次理事長は「コロナ禍による生活困窮でつらい思いをしている子どもや若者への支援に活用する」と述べた。（大賀由貴子）



JAめぐみの美濃支店様に設置のラッピング寄付付き自販機

2021年5月13日岐阜新聞

### 寄付できる自販機設置

NPO法人ぎふハチドリ基金

美濃市健康文化センターに子ども若者、子育て家庭に設置された、県内の公共施設での設置は初めて。同団体は県内で寄付金を活用して子育てや子どもを支援する活動、地域の課題解決に取り組んでいる。美濃市健康文化センターに設置された自販機は、飲料1本につき10円が、施設の利用者やボランティア、NPOに寄付される。同センターは新型コロナウイルスのワクチンの集団接種場となるため、一般利用は7月からの予定。

2021年4月23日岐阜新聞



「1人でも多くの人が活動を知ることができれば」と話す専業主婦さん（左）と山田明子さん＝美濃市常盤町、市健康文化交流センター

2021年5月16日岐阜新聞

### ハチドリ基金に東海労金が寄付

27万円

東海労働金庫（愛知県）は、子ども若者、子育て家庭の支援団体に活動資金を援助するNPO法人「ハチドリ基金」（岐阜市）に27万0336円を寄付した。同基金は、市民や企業からの寄付を原資とし、さまざまな困難を抱える若者や

子育て家庭を支援する県内のNPO法人に資金援助をしている。援助は、生活困窮家庭の子どもの対象とした無料学習支援や子ども食費、ひきこもり状態の若者の居場所づくりといった活動に生かされている。同市葦田南のOKBふれあい会館で交付式があり、同基金の舟口憲雄専務理事が、同基金の川合宗次理事長に寄付金交付証を手渡した。舟口専務理事は「将来を担う子ども、若者、子育て家庭の皆さんを支える活動に使ってほしい」と話した。同基金は寄付金を絵本や教科書といった物品購入に充てる。



寄付金交付証を手にする川合宗次理事長（左）と感謝状を手にする舟口憲雄専務理事＝岐阜市葦田南OKBふれあい会館

### ぎふハチドリ基金へ100万円

県労働者共済生活協同組合 60周年記念に寄付

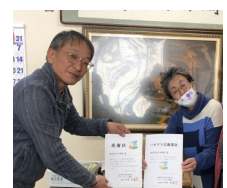


川合理事長右に目録を渡す豊田理事長＝岐阜市西部本郷で

「こくみん共済coop」（全国労働者共済生活協同組合連合会）岐阜推進本部を運営する県労働者共済生活協同組合は18日、組合の創立六十周年を記念し、岐阜市のNPO法人「ぎふハチドリ基金」に100万円を寄付した。基金は2012年に設立。個人や企業から寄付を集め、子どもや子育て家庭、若者らを支援するNPO法人を助成する活動をしている。（長屋文太）



岐阜県職員互助会様からの贈呈



（株）平田開発様からの贈呈

2021年5月19日中日新聞



## いろいろなご支援

### 「羽島市ふるさと納税」からの支援

2020年8月末より、羽島市のふるさと納税の返礼品に、「ぎふハチドリ基金への支援」をいれていただいた。

羽島市へのふるさと納税 1口、10,000円に対して、3,000円がぎふハチドリ基金の支援になる仕組みで、2020年度は、東京都、千葉県、滋賀県、愛知県などにお住まいの13人の皆様から、合計30口の支援を受けた。



### 東海ろうきんNPO寄付システムによる寄付

2020年4月より、東海ろうきんのNPO寄付システムの指定団体に登録された。

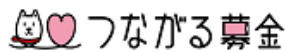
東海ろうきんの口座より、月100円単位で、自動引き落としによる寄付ができる。



### ソフトバンクの寄付システム「つながる募金」に参加中

パソコンやスマホから、カード決済やTポイントによる寄付ができる。

ソフトバンクユーザーでなくても利用でき、1回限りや継続寄付も選べる。



## 募金箱設置機関 (2021年6月末現在)

- 【岐阜市】 薄皮たいやき福丸、東海労働金庫岐阜支店、NPO法人グッドライフ・サポートセンター、niconico (マーサ内)、敷島珈琲店本店、敷島珈琲店岐阜駅前、介護医療院みよし・三好クリニック、こくみん共済coop共済ショップ岐阜店、RakuRaku荘、岐阜県学校生活協同組合 (学校生協会館)、岐阜大学消費生活協同組合、岐阜市立女子短期大学生活協同組合、生活協同組合ぶちとまと本部
- 【各務原市】 東海労働金庫各務原支店、東濃信用金庫那加支店、生活協同組合コープぎふ本部
- 【瑞穂市】 ひぐちクリニック
- 【本巣市】 本巣ライオンズクラブ
- 【大垣市】 東海労働金庫大垣支店、西濃医療生活協同組合しずさと診療所、手づくり工房あめんぼ
- 【垂井町】 東海労働金庫垂井出張所、NPO法人泉京・垂井
- 【可児市】 東海労働金庫可児支店、可児市NPO協会
- 【関市】 関市市民活動センター
- 【多治見市】 東海労働金庫多治見出張所、Mama's Café (多治見市総合福祉センター1F)、Mama's + Plus (まなびパーク内)、こくみん共済coop共済ショップ多治見店、生活協同組合ぶちとまと多治見支所
- 【中津川市】 東海労働金庫中津川支店、株式会社サラダコスモ (岐阜中津川ちこり村)、まちなかステーションねこのて
- 【高山市】 東海労働金庫高山支店、まちひとぷら座かんかかかん、まちづくりスポット飛騨高山、こくみん共済coop共済ショップ高山
- 【愛知県】 美容室ricca ほか



## 7. その他

- ①運営相談：助成団体や申請の相談団体に対し、会計のサポートや事業の相談に乗った。他の助成金なども紹介した。
- ②情報発信：ぎふハチドリ基金通信を2回発行 (33~34号)。facebookで随時、団体の情報の提供をした。
- ③他団体イベント後援：子ども・若者・子育て家庭支援につながる講演会等の後援をし、広報・集客に協力した。オンライン研修会「地域とつなぐ〜子ども・若者の自立のために〜」Vol.1 (10/24)、Vol.2 (12/19) Vol.3 (2/11) (主催：(社福)岐阜羽島ボランティア協会)
- ④他団体との協働
  - ・岐阜県社会福祉事業団による「清流ラーメンの無償提供」に協力し、希望団体を募集、11月~12月に全11団体に470食の提供を受けた (各団体がコロナ禍での食料支援に活用できた)。
  - ・認定NPO法人アカツキの事業の「ふりかえり評価の手法」の構築にワークショップなどで協力した。

## 会計に関すること

### 2020年度決算報告

期間：2020年7月1日～2021年6月30日

指定正味財産は、助成事業用の資産として分けて管理しています。一般正味財産は助成事業以外の事業に使える資産です。

## 貸借対照表

[税込] (単位：円)

2021年 6月30日現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		未払金	204,279
現金	22,345	前受金	5,000
普通預金	763,400	流動負債合計	209,279
助成事業用特定資産	8,859,085		
現金・預金計	9,644,830	<b>負債合計</b>	<b>209,279</b>
(債権)		<b>正味財産の部</b>	
未収金	53,983	一般正味財産額	684,432
債権計	53,983	うち前期繰越一般正味財産額	(642,993)
		当期一般正味財産増減額	(41,439)
流動資産合計	9,698,813	指定正味財産額	8,805,102
		うち前期繰越指定正味財産額	(6,448,603)
		当期指定正味正味財産増減額	(2,356,499)
		<b>正味財産合計</b>	<b>9,489,534</b>
<b>資産合計</b>	<b>9,698,813</b>	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>9,698,813</b>

## 財産目録

[税込] (単位：円)

2021年 6月30日 現在

《資産の部》		《負債の部》	
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		未払金	204,279
現金	22,345	事業経費	(95,610)
普通預金	763,400	管理費	(54,686)
十六銀行 1 ふれあい会館	(549,399)	一般正味財産に振替予定	(53,983)
郵便振替(会費・寄付金用口座)	(0)	前受金	5,000
ゆうちょ銀行	(214,001)	応援団会費	(5,000)
助成事業用特定資産	8,859,085	流動負債合計	209,279
十六銀行 2 ふれあい会館(寄付金用口座)	(1,187,531)		
大垣共立銀行ふれあい会館(寄付金用口座)	(200,000)	<b>負債合計</b>	<b>209,279</b>
東海ろうきん 岐阜支店(寄付金用口座)	(248,813)		
東濃信金 那加支店(寄付金用口座)	(73,185)	<b>【正味財産】</b>	
大垣共立銀行(助成事業用口座)	(7,149,556)	一般正味財産	684,432
現金・預金計	9,644,830	指定正味財産	8,805,102
(債権)		正味財産	9,489,534
未収金	53,983		
指定正味財産から振替予定	(53,983)		
債権計	53,983		
流動資産合計	9,698,813		
資産合計	9,698,813		

# 活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)  
自 2020年 7月1日 至 2021年 6月30日

(一般正味財産増減の部)

【経常収益】				
【受取会費】	正会員受取会費	105,000		
	応援団受取会費	487,000	592,000	
【受取寄付金】	受取寄付金	3,848,975		
	一般寄付金	(500,000)		
	指定正味財産からの振替額 (助成事業用)	(2,732,763)		
	指定正味財産からの振替額 (運営費分)	(615,060)		
	指定正味財産からの振替額 (手数料分)	(1,152)		
	ボランティア受入評価益	1,368,000	5,216,975	
【受取助成金等】	受取助成金	300,000		
	東海ろうきんNPO育成助成	(300,000)	300,000	
【事業収益】	協働提案・政策提言事業収益	50,000		
	謝金	(50,000)	50,000	
【その他収益】	受取 利息		10	
	経常収益 計		6,158,985	
【経常費用】				
【事業費】	(人件費)			
	ボランティア評価費用	898,000		
	人件費計	898,000		
	(その他経費)			
	支払助成金	2,732,763		
	報 償 費(事業)	771,459		
	業務委託費(事業)	120,000		
	印刷製本費(事業)	59,771		
	会 議 費(事業)	16,220		
	会 場 費(事業)	41,940		
	旅費交通費(事業)	68,218		
	通信運搬費(事業)	121,419		
	消耗品費(事業)	133,357		
	租税公課(事業)	3,600		
	支払手数料(事業)	16,432		
	指定正味財産への振替額	438,300		
	その他経費計	4,523,479		
	事業費 計		5,421,479	
【管理費】	(人件費)			
	役員 報酬	24,000		
	ボランティア評価費用	470,000		
	人件費計	494,000		
	(その他経費)			
	報 償 費	50,000		
	印刷製本費	21,838		
	会 議 費	7,823		
	旅費交通費	39,924		
	通信運搬費	22,870		
	消耗品費	24,949		
	渉 外 費	6,314		
	新聞図書費	1,650		
	諸会費	13,200		
	慶 弔 費	12,839		
	支払手数料	660		
	その他経費計	202,067		
	管理費 計		696,067	
	経常費用 計		6,117,546	
	当期経常増減額		41,439	
【経常外収益】	経常外収益 計		0	
【経常外費用】	経常外費用 計		0	
	税引前当期正味財産増減額		41,439	
	当期一般正味財産増減額		41,439	
	前期繰越一般正味財産額		642,993	
	次期繰越一般正味財産額		684,432 ①	
(指定正味財産増減の部)				
I 受取寄付金	指定寄付金	4,710,782		
	東海ろうきん未来応援基金	276,336		
	たんぼ薬局「キッズまんぷく」基金	280,000		
	一般正味財産からの振替額	438,300		
	受取利息	56		
	受取寄付金 計		5,705,474	
II 一般正味財産への振替額	支払助成金として振替	2,732,763		
	運営費分として振替	615,060		
	決済手数料分	1,152		
	一般正味財産への振替額 合計		3,348,975	
	当期指定正味財産増減額		2,356,499	
	前期繰越指定正味財産額		6,448,603	
	次期繰越指定正味財産額		8,805,102 ②	
	次期繰越正味財産額 (①+②)		9,489,534	

## 財務諸表の注記

2021年 6月30日 現在

### 1. 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 施設の提供等の物的サービスの受入について

法人の事務所は、特定非営利活動法人ぎふNPOセンター内にあり、当分の間、家賃等の負担を免除していただいています。

ただし、施設受入評価益としての計上はしていません。

(2) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、3. 【活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳】として注記しています。

活動計算書上に、ボランティア受入評価益、ボランティア受入評価費用として計上しています。

### 2. 【事業費の内訳】

事業別の費用の内訳は以下の通りです。

(単位：円)

科目	寄付金募集・管理事業	助成事業に関する事業	東海ろうきんNPO育成助成事業	資金調達・運営相談事業	情報発信・広報・啓発事業（ホームページ等情報発信）	情報発信・広報・啓発事業（ハチドリCafe）	協働提案・政策提言事業	事業合計	管理費	合計
(人件費)										
役員報酬									24,000	24,000
ボランティア評価費用	328,000	307,000	55,000	15,000	132,000	53,000	8,000	898,000	470,000	1,368,000
人件費計	328,000	307,000	55,000	15,000	132,000	53,000	8,000	898,000	494,000	1,392,000
(その他経費)										
支払助成金		2,732,763						2,732,763		2,732,763
報償費	77,500	290,459	274,000		59,500	40,000	30,000	771,459	50,000	821,459
業務委託費					120,000			120,000		120,000
印刷製本費	3,540	15,328	29,498		2,785	8,620		59,771	21,838	81,609
会議費	700	15,520						16,220	7,823	24,043
会場費	39,270	2,670						41,940		41,940
旅費交通費	16,882	24,963	22,170			4,203		68,218	39,924	108,142
通信運搬費	41,076	35,074	30,260		1,650	13,359		121,419	22,870	144,289
消耗品費	69,398	23,872	14,165		21,670	4,252		133,357	24,949	158,306
諸会費									13,200	13,200
渉外費									6,314	6,314
新聞図書費									1,650	1,650
支払手数料	1,702	11,295	2,140		220	1,075		16,432	660	17,092
租税公課	3,600							3,600		3,600
慶弔費									12,839	12,839
指定正味財産への振替額		438,300						438,300		438,300
その他経費計	253,668	3,590,244	372,233		205,825	71,509	30,000	4,523,479	202,067	4,725,546
合計	581,668	3,897,244	427,233	15,000	337,825	124,509	38,000	5,421,479	696,067	6,117,546

### 3. 【活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳】

(単位：円)

内容	金額	算定方法
専従事務局スタッフ 1名×1,090時間@1,000円=1,090,000円 1名×147時間@1,000円=147,000円 ぎふNPOセンター職員による 1名×91時間×@1,000円=91,000円 1名×40時間×@1,000円=40,000円	1,368,000円	単価は1,000円/時で計算しています。

### 4. 【使途等が制約された寄付等の内訳】

使途等が制約された寄附金等の内訳（指定正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

助成事業への寄附金口座は、法人の活動に使える口座（一般正味財産）と区別して管理しています。

当法人の正味財産は、9,489,534円ですが、そのうち8,805,102円は、助成事業に使用される財産（指定正味財産）です。

したがって、使途が制約されていない正味財産（一般正味財産）は684,432円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
大垣共立銀行（助成事業用口座）	5,709,409	3,972,910	2,532,763	7,149,556	各口座の増加額は、主に受取寄附金と口座間の移動によるものです。 減少額は、口座間の移動（主に助成事業専用口座への移動）と、2020年度助成事業の支払い及び一般正味財産への振替によるものです。 2020年度助成事業の支払いと運営費の振替額および振替予定額は、活動計算書に計上されています。 助成事業用特定資産合計額と指定正味財産との差額は、期末後に判明した振替予定額です。
十六銀行ふれあい（寄付金用口座）	366,476	1,365,122	544,067	1,187,531	
大垣共立銀行ふれあい（寄付金用口座）	9,897	2,317,522	2,127,419	200,000	
東海ろうきん 岐阜支店（寄付金用口座）	266,512	1,241,646	1,259,345	248,813	
東濃信金 那加支店（寄付金用口座）	68,185	15,000	10,000	73,185	
助成事業用特定資産 合計額	6,420,479	8,912,200	6,473,594	8,859,085	
未収金（旧口座に入金分）	20,143		20,143		
未収金（一般正味財産から振替予定）	10,000		10,000		
未払金（一般正味財産へ振替予定）	△ 2,019	2,019	53,983	△ 53,983	
指定正味財産 合計額	6,448,603	8,914,219	6,557,720	8,805,102	

### <2020年度決算について>

- ・2020年3月より始まったコロナ禍により、2020年度（7月～翌6月）の活動も制限を受け、大人数での交流会等のイベント開催ができなかった。
- ・2020年度の助成団体も、活動できない期間があり、当初の決定額より、精算額が減少した。
- ・一方、子ども・若者・子育て家庭の課題が見えてきたことや認定NPO法人になったことによる効果もあり、寄付金額は大きく増加し、2021年度助成事業の採択事業数、助成総額（予定額）は、過去最高額となった。
- ・冠基金として、たんぼぼ薬局株式会社の寄付による「たんぼぼ薬局「キッズまんぷく」基金を新設。2021年度助成事業に新たなメニューを加えることができた。

## 2021年度事業計画と予算

期間:2021年7月1日～2022年6月30日

<事業の方針>

### 1. 組織基盤の整備

法人化後、5期目。認定NPO法人になって、3期目になる。2024年度に再認定の申請ができるよう、引き続き要件を満たせるよう、組織および事業の運営をしていくとともに、組織基盤を整備に力を入れる、

#### ①ハチドリサポート基金の創設

助成事業のための基金の他に、助成事業以外の事業に使える基金を創設し、寄付金を受け入れる。

#### ②運営体制の強化

有償ボランティアスタッフ等、各事業にかかわるスタッフを増やし、事業の運営体制を強化する。

#### ③財源の安定化

応援団（個人・団体）を増やし、組織運営の財源を確保、また継続寄付を増やすことで、助成事業の財源の安定化を図る。

### 2. 助成プログラムの改善

昨年度、NPO育成助成事業を受け、着手した「助成プログラムの改善事業」で、今までの助成プログラムの成果を振り返ることができた。

2021年度以降も助成プログラムが、支援者と助成団体をつなぐプログラムになっているかを常に考え、見直しと改善を続けていく。

<各事業の内容>

#### (1) 寄付金等の募集と管理に関する事業

- ・いろいろな寄付の受け入れ方法を構築する。
- ・寄付税制の優遇についての周知を図る。

#### (2) NPO等に対する助成事業に関する事業

- ・2021年度助成事業の支援と報告・精査
- ・助成プログラムの改善事業の実施  
運営会議と交流会の開催
- ・2022年度助成事業の募集と決定  
審査委員会の運営

#### (3) NPO等の資金調達支援・運営相談・コンサルティング事業

- ・各団体の会計・運営サポート
- ・研修会等への参加

#### (4) 情報発信・広報・啓発事業

- ・ホームページ等の管理と運営
- ・ハチドリCafe等の開催 3～5回予定
- ・寄付者・支援者との関係づくり  
通信の作成と発送、交流会の開催

#### (5) 第4条に掲げた活動に係る課題解決のための協働提案・政策提言事業 他団体や地域ネットワークの活動に協力、地域課題の把握に努める。

\* 事業別予算は次ページ

2021年度 活動予算書	
2021年7月1日から2022年6月30日まで	
(単位:円)	
科目	金額
一般正味財産増減の部	
I 経常収益	
1 受取会費	
正会員受取会費	105,000
応援団(賛助会員)受取会費	600,000
受取会費計	705,000
2 受取寄附金	
受取寄附金	
指定正味財産からの振替(助成事業分)	3,596,652
指定正味財産からの振替(運営費分)	940,000
指定正味財産からの振替(ハチドリサポート基金分)	1,200,000
指定正味財産からの振替(手数料分)	2,000
ボランティア受入評価益	1,387,000
受取寄附金計	7,125,652
3 受取助成金等	
受取助成金	0
受取助成金計	0
4 事業収益	
事業収益計	0
5 その他収益	
受取利息	10
その他収益計	10
経常収益計	7,830,662
II 経常費用	
1 事業費	
(1) 人件費	
ボランティア受入評価費用	987,000
人件費計	987,000
(2) その他経費	
支払助成金	3,596,652
報償費	1,049,500
業務委託費	170,000
印刷製本費	80,000
会議費	26,000
会場費	55,000
通信運搬費	100,000
旅費交通費	129,000
消耗品費	110,000
研修費	60,000
諸会費	30,000
租税公課	3,600
支払手数料	28,000
その他経費計	5,437,752
事業費計	6,424,752
2 管理費	
(1) 人件費	
役員報酬	24,000
ボランティア受入評価費用	400,000
人件費計	424,000
(2) その他経費	
報償費	150,000
印刷製本費	40,000
会議費	10,000
会場費	5,000
旅費交通費	40,000
通信運搬費	50,000
消耗品費	200,000
渉外費	10,000
新聞図書費	30,000
諸会費	13,200
慶弔費	15,000
支払手数料	1,000
租税公課	3,000
その他経費計	567,200
管理費計	991,200
経常費用計	7,415,952
当期経常増減額	414,710
III 経常外収益	
経常外収益計	0
IV 経常外費用	
経常外費用計	0
当期一般正味財産増減額	414,710
前期繰越一般正味財産額	684,432
次期繰越一般正味財産額(①)	1,099,142
指定正味財産増減の部	
I 受取寄付金	
指定寄付金	4,000,000
指定寄付金(東海労働金庫)	290,000
指定寄付金(たんぼぼ薬局株式会社)	280,000
指定寄付金(ハチドリサポート基金)	3,300,000
受取利息	50
受取寄付金 合計	7,870,050
II 一般正味財産への振替額	
助成用資金としての振替	3,596,652
運営費分としての振替	800,000
運営費分としての振替(東海労働金庫)	60,000
運営費分としての振替(たんぼぼ薬局株式会社)	80,000
ハチドリサポート基金からの振替	1,200,000
決済手数料分	2,000
一般正味財産への振替額 合計	5,738,652
当期指定正味財産増減額	2,131,398
前期繰越指定正味財産額	8,805,102
次期繰越指定正味財産額(②)	10,936,500
次期繰越正味財産額(①+②)	12,035,642

科目	寄付金募集	助成事業に関する事業			情報発信・広報		協働提案・政策提言	合計
		助成事業の実施と募集および審査関連	助成プログラム改善事業	資金調達支援・運営相談	広報・HP関連	ハチドリCafe等		
(1) 人件費								
ボランティア受入評価費用	350,000	320,000	100,000	15,000	132,000	60,000	10,000	987,000
人件費計	350,000	320,000	100,000	15,000	132,000	60,000	10,000	987,000
(2) その他経費								
支払助成金		3,596,652						3,596,652
報償費	80,000	300,000	540,000		59,500	40,000	30,000	1,049,500
業務委託費			50,000		120,000			170,000
印刷製本費	10,000	15,000		5,000	40,000	10,000		80,000
会議費	1,000	15,000				10,000		26,000
会場費		5,000	30,000			20,000		55,000
通信運搬費	40,000	35,000			10,000	15,000		100,000
旅費交通費	20,000	30,000	54,000	10,000		5,000	10,000	129,000
消耗品費	50,000	25,000	10,000		20,000	5,000		110,000
研修費	50,000			10,000				60,000
諸会費	30,000							30,000
租税公課	3,600							3,600
支払手数料	10,000	15,000			1,500	1,500		28,000
その他経費計	294,600	4,036,652	684,000	25,000	251,000	106,500	40,000	5,437,752
経常費用計	644,600	4,356,652	784,000	40,000	383,000	166,500	50,000	6,424,752

＜2021年度予算作成にあたって＞

- ・2021年6月に寄付金取り扱い規程を改定し、ぎふハチドリ基金の運営をサポートする寄付金を規程した。
- ・2021年7月に「ハチドリサポート基金」を設置。2021年度は120万円を助成事業以外の事業の運営に充てる。
- ・各事業の運営にあたり、有償ボランティアの協力を得ることとし、「報償費（謝金）」の予算を増やした。
- ・2022年度以降、人件費（給与等）での計上ができるように準備していく。
- ・引き続き、ぎふNPOセンターの協力（ボランティア受入評価と事務所との共有）を得ていく。

ぎふハチドリ基金 寄付金等取扱規程（2021年6月改定）より

（寄付金の種類とその定義等）

第3条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- （1）指定寄付金：岐阜県内の子ども・若者・課題を抱えた子育て家庭等に対する課題解決に取り組む活動（非営利活動）や活動団体等への支援を希望する寄付金。
  - （2）冠寄付金：企業等営利法人や組合・共益団体等が、岐阜県内の子ども・若者・課題を抱えた子育て家庭等の課題解決に取り組む非営利活動団体等への支援を目的に資金投下する寄付金で、当該寄付者が当該団体の名称等を希望した寄付金。なお、この際、解決の種類及び活動区域に関して具体的な支援を指定したり、助成事業の名称を希望することができる。
  - （3）テーマ指定寄付金：本基金目的の範囲内で、テーマを限定して支援を希望する寄付金。
  - （4）ハチドリサポート寄付金：本基金の目的を達成するために必要な事業の運営など、本基金を支えるための寄付金。
  - （5）一般寄付金：本基金の一般正味財産の部への寄付金。上記（1）～（4）からの振替金を含める。
- 2 この規定における寄付金等には、金銭のほか金銭以外の財産も含む。

（寄付金等の募集）

第4条 本基金は、前条の寄付金を常時募ることができる。

- 2 前項の（1）、（3）により募った寄付金は、20%を上限に、一般正味財産に振替え、助成事業事務（公募、広報等）費に充当する。
- 3 前項の（2）により募った寄付金は、寄付者と取り決めた金額を一般正味財産に振替え、助成事業事務（公募、広報費）等に充当する。
- 4 前項の（4）により募った寄付金は、事業年度の予算により理事会で決定した金額を、一般正味財産に振替え、本基金の助成事業以外の非営利活動の事業費と管理費に充当する。ただし、管理費に充当する額は振替額の20%を上限とする。

ホームページ画像



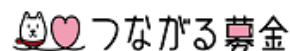
## ぎふハチドリ基金への寄付について

### 【振込の寄付】

郵便振替口座 00880-6-190902 ぎふハチドリ基金  
十六銀行 県民ふれあい会館出張所 普通 1090484 ぎふハチドリ基金  
大垣共立銀行 県民ふれあい会館出張所 普通 14395 ぎふハチドリ基金  
東海労働金庫 岐阜支店 普通 336184 ぎふハチドリ基金  
東濃信用金庫 那加支店 普通 0907286 ぎふハチドリ基金  
\* 旧口座に入金があった場合は、随時、法人の口座に移します。  
\* 寄付金を振り込んでいただいた場合は、事務局までご連絡ください。

### 【ネットからの寄付】

ソフトバンクの「つながる募金」の仕組みを利用し、  
クレジットカード決済の他、Tポイントでの寄付もできます。  
ホームページの「つながる募金」のバナーから、ぎふハチドリ基金への寄付専用サイトに入れます。



### 【東海ろうきんNPO寄付システムからの寄付】

東海ろうきんの普通預金口座から、毎月100円単位で引き落としによる寄付ができます。  
手数料はかかりません。  
詳しくは、事務局または東海ろうきんの各支店の窓口にお問い合わせください。

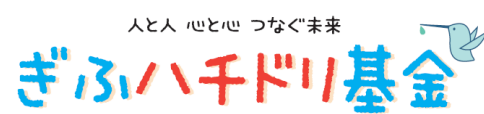
### 【募金箱への寄付】

ぎふハチドリ基金が設置を依頼した募金箱には、ぎふハチドリ基金のステッカーがついています。  
協力店舗、イベント会場でのご協力お願いいたします。



### 【羽島市ふるさと納税の返礼品】

2020年8月末より、「ぎふハチドリ基金への支援」が、羽島市のふるさと納税の返礼品になりました。  
羽島市へのふるさと納税10,000円に対して、3,000円がぎふハチドリ基金の支援になります。  
「ふるさとチョイス」のサイトをご覧ください。



発行:認定特定非営利活動法人ぎふハチドリ基金  
〒500-8384 岐阜市藪田南5-14-12  
シンクタンク庁舎3F ぎふNPOセンター内  
TEL 090-8736-9739 FAX 058-275-9738  
Mail hachidori@gifunpo-fund.org  
HP <http://gifunpo-fund.org/>